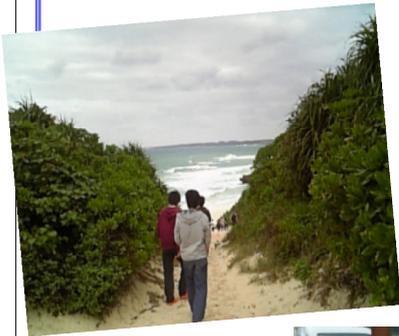


▼離村式では会長の中川君の合図で一斉に「タンディイガータンディ」とお礼を言った。



宮古島を隅々まで満喫

朝食を食べた後、宮古島でまだ見ていない所を民泊先の方の車で観光した。まず、宮古島市街地を車で見に行った。民泊先の家の周辺とは違い道路は広く信



▲急な坂を登ると海が現れる

号もたくさんあった。そしてまだ行っていない砂浜へ行った。急な坂を登るとそこには海が広がっていた。波は昨日より高く、風に煽られて小さな水しぶきが飛んできた。そして、宮古島を一望できる高台へ行った。辺りはさとうきび畑や民家など高い建物はなく、島の端まで見渡せた。(A団・風火)



▲宮古島まもる君

午後9時15分頃みんなは旅の思い出を胸にここ彦根に戻ってきた。家に帰ってからは家族にお土産を渡したり、思い出話をしたりするのだから。(A団・白樺)

修学旅行 11月 取材日記



A団 4日目

いよいよ最終日。A団は宮古島を後にした。

楽しかった沖縄・宮古島の修学旅行も最終日となった。午前中は各自民家で過ごし、沖縄の料理を教えていただいたりした。

楽しい時間はあっという間の方とのお別れの時間が来た。長いようでも短かったこの3日間。みなお世話になった家族と別れを惜しんだり、「ありがとう」「タンディイガータンディ(宮古島の方言でありがとう)」「楽しかった」などとお礼の言葉を述べたりした。

その後はバスに乗り込み宮古空港に向けて出発した。民家の方とのお別れを悲しみ、涙を流す生徒もちらほら見受けられた。4日間の疲れがたまっているかと思いきや、まだまだみんな元気な様子で車内だった。各民家での体験

を教え合う姿も見られた。宮古空港からは一度那覇空港を経由して関西空港を目指す。その後は彦根に向かってバスでひた走りに入る。

宮古んちゅー タンディイガータンディ

まだまだあるぞ！ 沖縄グルメ

4日目の朝ご飯は昨日の残りにハンバーグとサラダを加えたもの。梅干しをおともにご飯を軽く2杯。

10時半、ちょっと早めのお昼ご飯。沖縄ではいろんなものを混ぜたもの『チャンプルー』が有名だが、今回ごちそうになったのは、『そうめんチャンプルー』。見たときはびっくりしたが、食べてみるとこれが美味しい！「パスタ？いや、違う……」と不思議な味で、箸が止まらなくなった。

他にもまだまだ沖縄グルメはある。今回食べた料理ほんの一部に過ぎない。しかし、なかなか食べることのできない家庭の味を堪能できた修学旅行であった。沖縄、そして宮古島、ごちそうさまでした！

(A団・驢)

空港で見つけたもの…それは「やぎみるく」。まさに山羊のミルクだ。くせのある味で「アルプスの少女ハイジ」のようにゴクゴクとおいしそうには飲めなかったが、ハイジになったようで、少し幸せな気分を味わえた。(A団・幸)



▲やぎみるく

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号